

2022年 福岡県ライフセービング協会 パトロール統計

■パトロール概要

海水浴場等	シーサイドもちもち海浜公園(福岡市早良区)	志賀島海水浴場(福岡市東区)	新宮海岸(糟屋郡新宮町)	福岡海水浴場(福津市)	北斗の水汲み海浜公園(宗像市)	福岡県LS協会
LSC	博多S・九産大・福岡大LSC	博多S・九産大・福岡大LSC	新宮LSC	福岡SSSLSC	宗像LSC	6LSC
期間	7/9~9/1	7/16~8/31	7/9~8/28	6/30~8/31	7/1~8/31	6/30~9/1
日数	54日	46日	20日	10日	61日	延べ191日
総入込数	7,932人	5,280人	4,315人	不明	4,269人	延べ21,796人
ピーク時入込数	341人	700人	500人	1,200人	300人	平均608人
パトロール時間(日)	8時間	6.5時間	7.5時間	1時間	9時間	平均6.4時間
延べLS数	389人	302人	170人	50人	180人	延べ1,091人
延べパトロール時間(×人)	3,112時間	1,963時間	1,275時間	10時間	1,620時間	延べ7,980時間

※ 延べライフセーバー数=海水浴場開設期間中に配置した人数の合計

※ 延べパトロール時間=1日のパトロール総時間×延べライフセーバー数

■レスキュー概要

海水浴場	シーサイドもちもち海浜公園(福岡市早良区)	志賀島海水浴場(福岡市東区)	新宮海岸(糟屋郡新宮町)	福岡海水浴場(福津市)	北斗の水汲み海浜公園(宗像市)	福岡県LS協会
レスキュー数	5人	17人	10人	4人	6人	42人
EC					1人	1人
PA	5人	17人	10人	4人	5人	41人

※ EC=Emergency Care (救助した時に意識が無い(反応がない・目を開けない))

※ PA=Preventive Action (救助した時に意識がある(反応がある・目を開ける))

■レスキュー詳細

海水浴場	シーサイドもちもち海浜公園(福岡市早良区)	志賀島海水浴場(福岡市東区)	新宮海岸(糟屋郡新宮町)	福岡海水浴場(福津市)	北斗の水汲み海浜公園(宗像市)	福岡県LS協会
EC					1人	1人
EC(男性)					1人	1人
EC(10歳代)					1人	1人
PA	5人	17人	10人	4人	5人	41人
PA(男性)	4人	10人	5人	4人	3人	26人
PA(女性)	1人	7人	5人		2人	15人
PA(0~9歳)	5人	2人				7人
PA(10歳代)		5人	7人			12人
PA(20歳代)		10人	2人	3人		15人
PA(30歳代)				1人	5人	6人
PA(40歳代)						0人
PA(50歳代)			1人			1人
PA自然要因(離岸流)						0人

PA 自然要因 (沿岸流)			2人			2人
PA 自然要因 (風に流される)	2人	17人	7人	4人	5人	35人
PA 自然要因 (陥没・急深)			1人			1人
PA 自然要因 (その他)	3人					3人
PA 個人要因 (パニック)		1人			1人	2人
PA 個人要因 (泳力不足)	5人	1人	8人		1人	15人
PA 個人要因 (疲労)		10人	2人		1人	13人
PA 個人要因 (飲酒)		5人				5人
PA 個人要因 (その他)				4人		4人
PA 行為 (浮具有)	5人	17人	5人			27人
PA 行為 (浮具無)			3人			3人
PA 行為 (その他)			2人	4人	5人	11人

■ FA 詳細

海水浴場	シーサイドももち海 浜公園(福岡市早良区)	志賀島海水浴場 (福岡市東区)	新宮海岸 (糟屋郡新宮町)	福間海水浴場 (福津市)	北斗の水汲み海浜公 園(宗像市)	福岡県 LS 協会
FA	30人	28人	3人	0人	8人	69人
FA(擦過傷)	1人					1人
FA(意識障害)					1人	1人
FA(切創)	9人	1人	2人		2人	14人
FA(裂創)					1人	1人
FA(刺創)					1人	1人
FA(嘔気・嘔吐)	1人	2人				3人
FA(クラゲ)	17人	25人			3人	45人
FA(とげ)	1人		1人			2人
FA(爪はがれ)	1人					1人

※ FA=First Aid (応急手当)

■ 対応件数

海水浴場	シーサイドももち海 浜公園(福岡市早良区)	志賀島海水浴場 (福岡市東区)	新宮海岸 (糟屋郡新宮町)	福間海水浴場 (福津市)	北斗の水汲み海浜公 園(宗像市)	福岡県 LS 協会
通報対応	0件	0件	1件	0件	1件	2件
海上保安庁			1件			1件
消防(救助)					1件	1件
警察						0件

■ 総論

この統計は、公益財団法人日本ライフセービング協会に加盟する福岡県ライフセービング協会に所属する福岡県内各ライフセービングクラブが夏季に海水浴場において活動したパトロールの統計です。

2022年パトロール中における海水浴死亡事故はなく、6LSCが活動した5浜でのレスキューは42人でした。また、今夏の当協会が把握している福岡県内での海水浴遊泳死亡事故は0件でした。

EC・PAの42人のうち、男性が64.3%を占め、0～9歳が16.7%、0～19歳で47.6%、0～29歳では83.3%を占めており、男性が多く、若年層がとて多いことがわかります。今後は若年層に対してのより一層の海水浴における安全啓蒙や教育が望まれます。

2019年度から福岡県内のパトロール統計を開始して分析を進めるとともに、海水浴事故におけるライフセーバー間や各行政機関との迅速な情報共有も整いつつあります。

今後とも各行政機関や関係各位のご協力や福岡県内における連携強化により、福岡県内の溺水事故ゼロに向けて、更なる努力と情報共有を図っていきたいと考えています。

■過去の統計

年	活動浜	活動LSC数	レスキュー	FA	延べ日数	延べ総入込数	延べLS数	延べパトロール時間
2019年	4浜	5LSC	44人	114人	延べ172日	延べ34,420人	延べ1,265人	延べ8,760時間
2020年	3浜	4LSC	23人	29人	延べ171日	不明	延べ574人	延べ5,094時間
2021年	5浜	6LSC	32人	45人	延べ170日	不明	延べ775人	延べ6,220時間
2022年	5浜	6LSC	42人	69人	延べ191日	延べ21,796人	延べ1,091人	延べ7,980時間

